

日本女性会議2010きょうと分科会について

1 概要

日時：平成22年10月1日

場所：京都国際会館

多文化が共生するまちづくり

～外国人女性を交えて地域で取り組めることを考える～

近年、日本で暮らす外国人の数は年々増加し、さまざまな国籍の人々が地域の一員として暮らすようになり、文化や環境の異なる人々がともに地域づくりをしていく「多文化共生」の必要性が叫ばれています。

そうしたなか京都市は、在日コリアンの人や、留学生や研究者、日本人と国際結婚した人、就労・研修のために来日した人など、多様な人々が暮らしやすく、活躍することができることができるまち、そうすることであらゆる市民が豊かな生活を送ることができる「多文化共生のまち」を目指しています。

この分科会では、在住外国人の中でも、特に京都に暮らす外国人女性と、外国人女性を支援する人から意見をお聴きし、「多文化共生のまち」を実現するために、私たち一人ひとりが何をできるかについて考えます。

2 出席者

多文化施策懇話会委員5名

小川伸彦委員（奈良女子大学文学部准教授）・・・・・・・・・・分科会座長

十倉良一委員（京都新聞社論説委員長）・・・・・・・・・・モデレーター

吉村三和委員（(財)YWCA・APT運営委員）

金光敏委員（希望の家カトリック保育園保育士）

水鳥ソフィー委員（京都外国語大学外国語学部非常勤講師

関西フランス学院保護者会理事長）

報告者

3 会議進行

14:00	開会
14:00～(5分)	開会挨拶(座長)
14:05～(15分)	報告(金光敏氏 オールドカマー視点から)
14:20～(15分)	報告(水鳥ソフィー氏 ニューカマーの視点から)
14:35～(15分)	報告(吉村三和氏 外国人女性を支援する立場から)
14:50～(25分)	休憩・質問用紙回収・壇上席配置変更
15:15～(20分)	ディスカッション(モデレーターの調整のもと全員で議論)
15:35～(20分)	会場からの質疑応答
15:55～(30分)	傍聴席の懇話会委員(最大7名)からコメント
16:25～(5分)	まとめ(座長)
16:30	閉会